

名古屋城木造復元寄付金

総額100万円を超える

名古屋城天守閣の木造復元事業で、医療関係など三法人の役員らが十三日、市役所を訪れ、河村たかし市長に寄付金計三百万円を手渡した。市は二十一日から「金シャチ募金」と銘打ち寄付の募集を

始めるが、今回ですでに総額一千万円を突破した。

この日は、ペット関連会社「服部コーワホールディング」(あま市)、医療法人伸和会「野崎クリニック」(中川区)、医療法人

偕行会(同)が、それぞれ百万円を寄付した。

市は年度内に一億円の寄付を集めたい考え。市によると、昨年十月以降、六法人・団体、三個人が寄付。今月は航空機設計「シーアールイー」(中区)と社長が計三百万円を寄付している。

(蜘蛛手美鶴)